KUWANA CITY COUNCIL No.13 2015.6.1
〈発行〉桑名市議会　〈編集〉広報広聴委員会
三重県桑名市中央町二丁目37番地　Tel.0594-24-1304

くわな市議会だより

平成27年3月定例会号
第13号
発行日 平成27年6月1日

「若鮎」「水ようかん」「水まんじゅう」

清流を泳ぐ鮎をイメージした「若鮎」、冷やしておいしい「水ようかん」「水まんじゅう」は初夏から売り出される代表的な和菓子です。
日増しに暑くなるこんな季節に、口あたりの良い和菓子はいかがでしょうか。

目　次

01　表紙
02　クローズアップ!議会改革の取り組み
03　平成27年度当初予算が決まりました
04　3月定例会の概要／議員別表決結果
05　議員別表決結果
06　議員別表決結果
07　議員別表決結果
08　総務安全委員会の概要
09　教育福祉委員会の概要
10　都市経済委員会の概要
11　代表質疑
12　議案質疑・一般質問
13　一般質問
14　一般質問
15　一般質問／議会報告会を開催しました
16　桑名市議会からのお知らせ／議会活動状況報告

クローズアップ!!

桑名市議会 議会改革の取り組み

桑名市議会では、これまでさまざまな議会改革に取り組んできました。昨年の日本経済新聞社産業地域研究所第3回議会改革度調査では、全国で38位になり第2回の129位から躍進しました。今回は議会改革の取り組みの一端をご紹介します。

▶開かれた議会をめざして

本会議・委員会のインターネット放映を開始 〔平成26年6月〕

ケーブルテレビによる本会議の生放映を見直し、従来から実施していた録画映像配信と同様に、ライブ映像もインターネット配信へと改めました。また、12月からは委員会もライブ映像及び録画映像のインターネット配信を始めました。これにより、ケーブルテレビ放映よりコストを抑えるとともに、幅広く会議を公開できるようになりました。

インターネット放映用のカメラと赤外線マイクシステム（会議室の天井）

インターネット放映用設備

▶議会の機能強化に向けて

常任委員会による事業評価 〔平成26年10月〕

市議会の持つ機能としての監視機能、政策立案機能をより充実させ、委員会単位で市の事業を評価しています。

以前は、閉会中の委員会活動の一環として所管事務調査を実施し、政策推進並びに事務事業執行の参考とするよう、執行部に対して政策提言を行っていました。

平成26年度は、議員の選定した事業に対し調査研究し、委員間協議を経て評価を行いました。評価では「現状の評価」と「今後の方向性」の2項目を示しており、事務事業執行の参考とするよう、執行部に提出しました。現状の評価と今後の方向性を明確に示すことで、より市民の声を反映した事業の執行を求めていきます。

そのほかにも、議員別表決結果の公表、政務活動費の透明性の確保など、桑名市議会では、さまざまな改革に取り組んでいます。

平成27年度当初予算が決まりました

予算規模は過去最大

※1万円未満切り捨て

一般会計	502億5,827万円	前年比5.5%増
特別会計	331億9,178万円	前年比15.4%増
企業会計	117億8,706万円	前年比2.1%増
総　額	952億3,711万円	前年比8.3%増

主な事業

※1万円未満切り捨て

◉防災拠点施設整備事業　19億4,307万円
土地開発公社保有の公有用地を防災施設用地として買い戻し、防災拠点施設として整備する

◉総合運動公園整備事業　1億5,141万円
第二工区サッカーサブグラウンド防球フェンス工等を整備する

◉生活困窮者自立支援事業　2,071万円
生活困窮者自立支援法に基づく自立支援に関する措置を講じる

◉有害鳥獣対策事業　1,798万円
地域と協働して捕獲駆除及び追い払いを行うことで農作物の被害軽減を図る

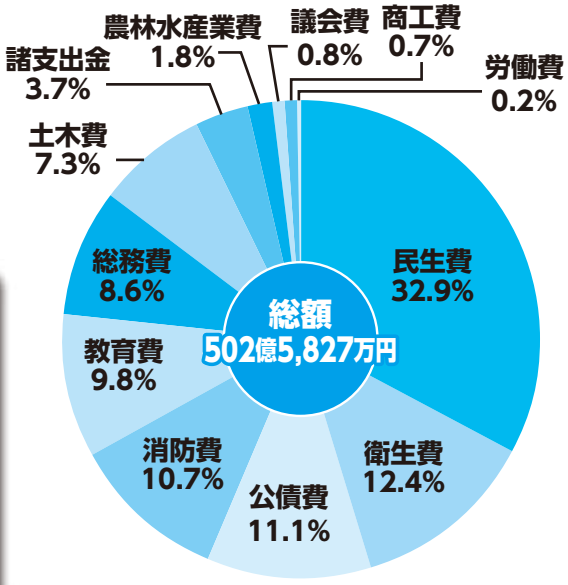
◉立地適正化計画策定事業　830万円
公共交通を軸としたコンパクトシティの構築を目指す

財政データ

※1万円未満切り捨て

市債残高（全会計）959億2,206万円（25年度決算より）
財政調整基金　28億8,065万円
自主財源　264億8,290万円（52.7%）
依存財源　237億7,538万円（47.3%）

一般会計の目的別内訳



用語解説

一般会計
市民からの税金を主財源に福祉、教育、建設など主要な行政運営に使う予算。

特別会計
国民健康保険や介護保険など特定の目的のみで使う独立した予算。

企業会計
独立採算の水道事業や下水道事業に使う予算。

民生費
福祉や子育て支援、生活保護などに使う。

衛生費
ごみ処理や予防接種など公衆衛生に使う。

公債費
市の借金にあたる市債の返還にあてる。

総務費
企画や広報業務、住民票の発行など市民サービスに使う。

土木費
道路や公園の建設や維持管理に使う。

市債
財源不足を補うため、複数年かけて返済する債務。市の借金。

財政調整基金
急な財源不足の際に取り崩せるよう余裕のある年に積み立てておく市の貯金。

自主財源
税金や施設使用料などの市が自ら獲得する予算。

依存財源
国や県からの配分金や地方債。

3月定例会の概要
～一般会計予算修正案を可決～

2月25日から3月20日までの24日間の日程で開催しました。

今定例会では、「平成27年度桑名市一般会計予算」のほか国民健康保険などの特別会計予算、水道事業会計予算などの企業会計予算、「桑名市敬老祝金条例の一部改正について」や「平成26年度桑名市一般会計補正予算（第7号）」など55議案を審議し、「平成27年度一般会計予算」を除き、いずれも原案のとおり可決しました。

なお、「平成27年度桑名市一般会計予算」については、防犯灯設置補助金や学校図書館図書充実費を増額し、国際交流姉妹都市提携先選定調査や桑名駅東西自由通路の事業費等を減額する修正案を議会から提案し、賛成多数により修正可決しました。

このほか、「教育長の任命につき同意を求めるについて」等の人事案件（追加議案）2件に同意しました。

委員会提出議案として「桑名市議会委員会条例の一部改正について」を可決し、議員提出議案として「「危険ドラッグ」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書」等の2件についても可決しました。

また、「桑名市土地開発公社の経営状況に関する書類の提出について」等5件の報告がありました。

3月定例会議員別主な表決結果

（市長提出議案57件、報告5件、委員会提出議案1件、議員提出議案2件）

区分	番号	件名		桑風クラブ・無会派								フォーラム新桑名				新志会				日本共産党桑名市議団		公明党桑名市議員団		無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	合計	
				佐藤肇	市野善隆	中村浩三	冨田薫	大森啓	渡邉清司	南澤幸美	飯田一美	松田正美	愛敬重之	倉田明子	伊藤真人	辻内裕也	満仲正次	飯田尚人	大橋博二	星野公平	石田正子	竹石正徳	畑紀子	箕浦逸郎	小川満美	伊藤惠一	水谷義雄	伊藤研司	岡村信子	賛成	反対
市長提出議案	1	平成27年度桑名市一般会計予算	修正案	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
			修正部分を除く原案	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○	○	○	21	4
	2	平成27年度桑名市国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	3	平成27年度桑名市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算		○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2
	4	平成27年度桑名市市営駐車場事業特別会計予算		○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2
	6	平成27年度桑名市介護保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	7	平成27年度桑名市後期高齢者医療事業特別会計予算		○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	8	平成27年度桑名市地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計予算		○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	9	平成27年度桑名市水道事業会計予算		○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2

区分	番号	件名	桑風クラブ・無会派								フォーラム新桑名				新志会				日本共産党桑名市議団		公明党桑名市議員団		無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	合計	
			佐藤肇	市野善隆	中村浩三	冨田薫	大森啓	渡邉清司	南澤幸美	飯田一美	松田正美	愛敬重之	倉田明子	伊藤真人	辻内裕也	満仲正次	飯田尚人	大橋博二	星野公平	石田正子	竹石正徳	畑紀子	箕浦逸郎	小川満美	伊藤恵一	水谷義雄	伊藤研司	岡村信子	賛成	反対
市長提出議案	10	平成27年度桑名市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2
	11	桑名市情報公開条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	24	1
	13	桑名市人権センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2
	16	桑名市委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	17	桑名市職員給与条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	×	○	19	6
	18	桑名市職員退職手当支給条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2
	19	桑名市みえ森と緑の県民税市町交付金基金条例の制定について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2
	21	桑名市敬老祝金条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	22	桑名市保育所条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	23	桑名市保育の実施に関する条例の廃止について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	24	桑名市子ども・子育て会議条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3

区分	番号	件名	桑風クラブ・無会派								フォーラム新桑名				新志会				日本共産党桑名市議団		公明党桑名市議員団		無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	合計	
			佐藤肇	市野善隆	中村浩三	冨田薫	大森啓	渡邉清司	南澤幸美	飯田一美	松田正美	愛敬重之	倉田明子	伊藤真人	辻内裕也	満仲正次	飯田尚人	大橋博二	星野公平	石田正子	竹石正徳	畑紀子	箕浦逸郎	小川満美	伊藤恵一	水谷義雄	伊藤研司	岡村信子	賛成	反対
市長提出議案	26	桑名市介護保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	32	桑名市市民農園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2
	34	桑名市教育委員会の教育長の給与等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2
	36	桑名市立幼稚園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	37	桑名市小学校給食調理業務等委託業者選定委員会条例の制定について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	38	桑名市生涯学習推進計画策定委員会条例の制定について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	21	4
	39	桑名市立図書館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	41	桑名市プレイルーム条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	×	○	○	○	21	4
	42	桑名市スポーツ推進審議会条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	43	桑名市体育施設条例の一部改正について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	44	市道の認定及び変更について	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	24	1

区分	番号	件名	桑風クラブ・無会派								フォーラム新桑名				新志会				日本共産党桑名市議団		公明党桑名市議員団		無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	合計	
			佐藤肇	市野善隆	中村浩三	冨田薫	大森啓	渡邉清司	南澤幸美	飯田一美	松田正美	愛敬重之	倉田明子	伊藤真人	辻内裕也	満仲正次	飯田尚人	大橋博二	星野公平	石田正子	竹石正徳	畑紀子	箕浦逸郎	小川満美	伊藤惠一	水谷義雄	伊藤研司	岡村信子	賛成	反対
市長提出議案	45	平成26年度桑名市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	46	平成26年度桑名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	49	平成26年度桑名市介護保険事業特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	50	平成26年度桑名市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	51	平成26年度桑名市地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	52	平成26年度桑名市水道事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2
	54	平成26年度桑名市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	22	3
	56	教育長の任命につき同意を求めるについて	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	○	退	×	22	1
議員提出議案	2	2016年主要国首脳会議の三重県開催を求める決議	○	○	○	○	○	−	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2

注1)表決結果の表示について、賛成の場合は「○」、反対の場合は「×」、退席の場合は「退」、欠席の場合は「欠」、除斥の場合は「除」と表示しています。
注2)議長は採決に加わらないため、「−」と表示しています。
注3)上記表決結果は、賛成多数で可決の議案のみ表示しています。

※全ての議案は桑名市議会ホームページをご参照ください。

■審査案件　委員会開催日：3月9日・11日・12日〔審査件数：15件〕

- 議案第　1号　平成27年度桑名市一般会計予算　所管部門
- 議案第　3号　平成27年度桑名市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
- 議案第11号　桑名市情報公開条例の一部改正について
- 議案第12号　桑名市行政手続条例の一部改正について
- 議案第13号　桑名市人権センター条例の一部改正について
- 議案第14号　桑名市職員定数条例の一部改正について
- 議案第15号　桑名市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
- 議案第17号　桑名市職員給与条例の一部改正について
- 議案第18号　桑名市職員退職手当支給条例の一部改正について
- 議案第27号　桑名市地域包括ケアシステム推進協議会条例等の一部改正について　ほか5議案

主な質疑

平成27年度桑名市一般会計予算所管部門に対する質疑

◆行政評価推進事業費について

Q 実施予定の市民満足度調査は郵送により行うとのことだが、調査の精度を増すという観点から、一部について聞き取り調査を実施する考えはないか。

A 調査方法についてはあらためて検討していきたいと考えている。

◆防犯灯設置補助金について

Q 平成26年度当初予算対比500万円の減に伴い防犯灯を設置できない自治会が出てくるのではないか。

A 申請はすべて受け付けるが、申請件数が多ければ補助上限額を下げて対応することとなる。

Q 市民の安心・安全を考えたら、厳しい財政状況にあっても削減すべきではない。市民のことを考えた対応はできなかったのか。

A 財政当局との話し合いの中で、本来の事業のあり方等を検討した結果、今回の予算計上となった。

◆パブリックリレーション事業費について

Q 東京PR事務局設置の効果は。

A 平成26年5月に開設して以来、首都圏から桑名の歴史や文化、観光、自然等の魅力を発信し、平成27年2月末現在、新聞・雑誌やウェブ等も含め900件以上取り上げられ、広告換算費で6，100万円ほどの効果があったとされている。また、三重テラスを活用した桑名の食材大試食市などのイベントも行っており、今後も引き続きPRに努めていきたいと考えている。

◆国際化推進事業費について

Q 国際交流姉妹都市提携に向けた業務の必要性は。

A 他市町の事例からその効果を持続できているのかなどの問題点があることは認識しているが、海外からの旅行者の誘致や海外への発信など、本市の将来を見据えた上で有益と考え、提携先選定調査の予算を計上している。

◆防災拠点施設整備事業費について

Q あれだけ大きな土地すべてを防災拠点とするのは疑問が残る。この計画の経緯と土地の有効利用についての考えは。

A 計画に当たっては、平成28年度の土地開発公社解散に向けた取り組みの中で、もともと中学校用地として購入された土地をいかに有効活用するかという点で、地方債の活用などを含めた関係所管での協議の結果、この事業を進めていくという結論に至った。土地の有効活用については、西側が大きな斜面となっていることから、その形状を生かして、民間事業者による太陽光発電施設の設置を計画に盛り込むことも検討したい。また、防災訓練の場として使用するためにも、相応のスペースが必要と考えている。

防災拠点施設整備予定地（星見ケ丘地内）

平成27年度桑名市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算に対する質疑

Q 一般会計繰入金の今後の見通しは。

A 近年の収納率の低下と起債償還のピーク時が重なったことから、結果として差額を一般会計から繰り入れ、起債償還金に充てている状況となっている。しかし、その金額は今後縮小していくものと考えており、平成33年度末までの一般会計からの繰入金は約8，630万円余と予想している。

桑名市人権センター条例の一部改正に対する質疑

Q 人権センターの移転理由は。

A さまざまな啓発活動を行う中で課題となっていた若い世代への啓発機会をより確保できると考えたこと、また、人権啓発の拠点として市の中心部に位置していること、展示スペースが確保できることなど、相談室が確保できることなどの基本的な条件も考慮し、移転という判断に至った。

■審査案件　委員会開催日：3月9日・11日・13日・16日〔審査件数：32件〕

- 議案第　1号　平成27年度桑名市一般会計予算　所管部門
- 議案第　2号　平成27年度桑名市国民健康保険事業特別会計予算
- 議案第　6号　平成27年度桑名市介護保険事業特別会計予算
- 議案第　7号　平成27年度桑名市後期高齢者医療事業特別会計予算
- 議案第　8号　平成27年度桑名市地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計予算
- 議案第16号　桑名市委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 議案第21号　桑名市敬老祝金条例の一部改正について
- 議案第22号　桑名市保育所条例の一部改正について
- 議案第23号　桑名市保育の実施に関する条例の廃止について
- 議案第24号　桑名市子ども・子育て会議条例の一部改正について

ほか22議案

主な質疑

平成27年度桑名市一般会計予算所管部門に対する質疑

◆社会福祉総務費中社会福祉協議会に対する補助金及び交付金について

Q 補助金等の総額が前年度対比約2,500万円の減額となっているがその理由は

A 平成27年度の予算編成における財政健全化の方針を受け、社会福祉協議会と協議し、見直しを重ねてきた結果である。見直しに関しては、運営補助金に入っていた事業分人件費及び運営補助金に入っていた事業費分を地域福祉推進事業補助金へ組み換え、法人運営の人件費については削減することとした。

◆療育センター費中施設管理運営費について

Q 療育センターの給食業務委託は子どもたちに合わせたきめ細やかな対応が可能なのか。

A 療育センターの子どもたちのことを考え、仕様書作成に当たってはセンター職員、栄養士から内容を確認し進めていこうと考えている。

◆学校図書館図書充実費について

Q 学校図書館図書充実費の皆減についての市の考えは。

A 学校図書館の蔵書充実の必要性は認識しているものの、各学校図書館において国が示す基準に十分達していることから平成27年度予算に限り予算計上を見送った。

Q 大切なことは図書室に新刊図書が配架されることによって読みに行きたいと思うことである。新刊図書が配架されなければ図書室に行かなくなる恐れもあるが市の考えは。

A 子どもたちの興味を引くためには新しい図書をできるだけ早く取り入れることも必要であることから、中央図書館の学校貸し出しを利用することも考えている。また、各学校に配分している教材・教具費からの購入も検討していきたいと考えている。

平成27年度桑名市国民健康保険事業特別会計予算に対する質疑

Q 平成27年度の新規事業は。

A 新しい事業として国民健康保険加入の希望者に対するがん検診の実施及び特定保健指導の外部委託を考えている。

桑名市敬老祝金条例の一部改正に対する質疑

Q 米寿と白寿の祝い金の廃止の理由は。

A 全市的な経費節減による見直しを図る中で高齢者に対する他の事業に財源を充てるための廃止である。

桑名市介護保険条例の一部改正に対する質疑

Q 特別給付及び保健福祉事業を一般会計から特別会計の負担とした理由は。

A 新年度予算編成に向けた事業の見直しの中で既存の事業を特別会計の負担とすることによって事業の継続を図った。

桑名市立図書館条例の一部改正に対する質疑

Q なぜ、長島輪中図書館の開館時間を1時間短縮するのか。

A 午後5時以降の利用者の減及び維持管理費、職員の人件費を考慮し、開館時間を1時間短縮するものである。なお、その時間帯の利用者に対しては中央図書館の利用を周知させていただく。

長島輪中図書館

■審査案件　委員会開催日：3月10日、12日〔審査件数：14件〕

- 議案第　1号　平成27年度桑名市一般会計予算　所管部門
- 議案第　4号　平成27年度桑名市市営駐車場事業特別会計予算
- 議案第　5号　平成27年度桑名市農業集落排水事業特別会計予算
- 議案第　9号　平成27年度桑名市水道事業会計予算
- 議案第10号　平成27年度桑名市下水道事業会計予算
- 議案第19号　桑名市みえ森と緑の県民税市町交付金基金条例の制定について
- 議案第20号　桑名市手数料条例の一部改正について
- 議案第32号　桑名市市民農園条例の一部改正について
- 議案第44号　市道の認定及び変更について
- 議案第45号　平成26年度桑名市一般会計補正予算（第7号）所管部門

ほか4議案

主な質疑

平成27年度桑名市一般会計予算所管部門に対する質疑

◆コミュニティバス運行事業について

Q 費用対効果の観点から今後のコミュニティバスの運用を見直す考えは。

A 来年度は地元からの協力を得て今島地区内にバス停を新設し、試行的に簡易デマンドを実施する予定である。また、1週間あたりの乗車と降車の合計利用者数が1人に満たないバス停については、検証期間を設けて見直しを行うことを検討している。

桑名駅メイト前バス停

◆輪中の郷費について

Q 今後の維持管理費を含めた施設の活用・運営方法は。

A 今後もさまざまな方法で輪中の郷をPRしていくとともに、施設の維持管理費を考慮しながら体験農園における料金設定についても検討していかなければならないと考えている。

◆立地適正化計画策定事業について

Q 事業の詳細は。

A 都市再生特別措置法の改正に伴い、将来の人口減少等に対応していくため、医療、福祉、商業施設等を集約し、居住誘導区域を定める計画で、来年度は庁内体制の整備を行うとともに策定していきたい。

◆桑名駅周辺施設整備事業について

Q 駅西土地区画整理事業は移転補償が計画通り遂行されていない一方で、東西自由通路を含む駅周辺整備事業が推進されている現状があるが、駅周辺の利便性を確保するためにも一体的な整備が必要では。

A 財政状況に鑑みながら工事・移転計画や整備スケジュールを作成するとともに、双方の事業を一体的に進めていきたい。

平成27年度桑名市市営駐車場事業特別会計予算に対する質疑

Q 収入を増やし一般会計からの繰り入れを減らすため、どのような施策を考えているのか。

A 定期駐車は90台で満車となっており、7名が待機している。また、一時利用は60台で稼働率は62・5％である現状を踏まえ、少しでも収益を上げるために定期駐車の台数を拡充することなどを検討している。

平成27年度桑名市水道事業会計予算に対する質疑

Q コストである給水原価137・6円に対し供給単価が108・5円であり、今年度の純損失見込みが約3億7,640万円だが大丈夫なのか。

A 予算に経営計画策定業務委託料等を計上しているところであり、料金の改定、見直しも含めて今後の経営計画を策定し、水道ビジョンに沿った経営を行っていきたい。

平成27年度桑名市下水道事業会計予算に対する質疑

Q コストキャップ型下水道事業費（基本設計）が計上され、事業費の2割削減を掲げているが、美浜町では同事業で30％削減としている。この相違の理由は。

A これまでもコスト削減を図ってきた現状に鑑み、20％削減の目標を立てたところである。

平成26年度桑名市一般会計補正予算（第8号）所管部門に対する質疑

◆地域商業活性化支援事業について

Q プレミアム付き商品券について、運用面の詳細は。

A 平成21年に商品券を発行した実績を踏まえ、市内の大型店も含めて利用できるものを検討している。今回はプレミアム率が20％であり、関係団体と意見交換する中で大型店と個店の利用比率等も含めて設定していきたい。

代表質疑

フォーラム新桑名　松田　正美

◆当初予算編成と市の将来像について

質疑　平成27年度の当初予算で、目玉となる施策はなにか。また、予算削減の求めにはどう対処したか？

答弁　就学前施設再編に係る施設整備として幼稚園の遊戯室増築費用を、また博物館で松平定信をテーマに白河市と合同企画を実施する費用を計上した。

再質疑　小中学校の図書整備に係る27年度予算がゼロになったのはなぜか？

再答弁　学校図書の充足率が国の基準より高いことを理由にゼロとした。

再質疑　本は人を育む大切なもの。また、本は量ではなく、内容が大事だ。新しい本の購入は必要ではないか？

再答弁　何とか手立てを考える。

桑風クラブ・無会派　市野　善隆

◆市公共施設等総合管理計画について

質疑　統合再編に際し市民・団体の声を傾聴するのか。「統廃合ありき」で進められると危惧している。

答弁　市民に対し公共施設の現状と課題や基本方針を説明し、いただいた意見を本計画に反映する。

再質疑　市民・団体の声に積極的に耳を傾ける傾聴・対話主義による計画策定と理解してよいのか。

再答弁　理解してよい。

◆就学前施設（幼保）再編計画について

質疑　H29年度認定こども園として再編される光風ブロックでは、老朽化した厚生館保育所の建替を視野にしなければならないが、H27年度予算に準備経費が計上されておらず再編の計画変更はあるのか。

答弁　来年度の園児募集の際にはH29年度の再編内容を示す必要がある。早急に検討する。

公明党桑名市議員団　竹石　正徳

◆新年度予算編成の特徴について

質疑　経常収支比率が県内ワースト1になり、その対策の一環として経常経費中心の見直しに対し、市長の予算に対する評価点とその特徴について

答弁　評価をする段階ではないが、ふるさと納税の充実等の歳入の確保と、事業をゼロから見直し歳出削減への取組、財政健全化に向けた継続的な取組を実行する為の予算編成である。

◆各種講座費用の削減について

質疑　講座に掛る費用の自己負担分の公平性も含め、費用削減について

答弁　厳しい行財政状況の中で、公民館講座をいかに効果的に実施するか1年掛けて、公民館運営審議会等で協議して頂いた。1受講一律1000円を公平性の観点から1回200円、開催回数は最大15回とした。

日本共産党桑名市議団　星野　公平

◆「公民連携」の考え方について

質疑　「公民連携」の本質は「自治体の民間化」であり、安い小さな役所づくりで、自治体の組織や運営のあり方について民間企業（営利企業）の手法を取り入れたり、運営そのものを民間企業に委ねたりすることで、「公民連携」には反対。「公民連携」の基本的な考え方と、財政面だけが前面に出て市民サービスの低下に繋がらないかを問う。

答弁　行政と民間が役割分担しながら協力し、民間のノウハウやアイデア等を活用する事で、サービスの効率化と市民サービスの向上を図る。事務事業の民間委託・民営化の可能性について、民間から提案を募集する「提案型公共サービス公民連携制度」に取り組む。「公民連携」を進めるに当たっては、サービスの効率化と市民サービス向上の両面で検討する。

議案質疑・一般質問

フォーラム新桑名　倉田　明子

◆桑名駅周辺施設整備事業費について

質疑　市民交流の拠点であり地域の中核施設である桑名駅の橋上駅舎化・東西自由通路整備の進捗状況は。

答弁　東西自由通路整備は必要不可欠と考える。近鉄駅バリアフリー化は今年度内供用開始予定。財政状況を勘案しつつ事業の推進を図りたいと考えている。

◆防災施設整備費同報無線について

質疑　過去業者見積をとっているが今回と何が違うか。

答弁　整備範囲を市内全域から海抜ゼロメートル地帯及び員弁川流域とする、屋外子局スピーカーを大音量スピーカーと併用、260MHzに整備する等の変更。

再質疑　丘陵地域においても土砂災害等による甚大な被害は十分想定できる。計画に入れなかった理由は。

再答弁　県の調査で土砂災害等危険地域への指定も予想されるので随時調査し整備計画を検討していきたい。

桑風クラブ・無会派　南澤　幸美

◆桑名市健康増進施設ついて

質疑　実施方針説明会での質問・附帯設備等について

答弁　実施方針説明会に12企業の参加を得て、質問としては用地・組織・リスク等に関する質問が寄せられ、市ホームページで公表した。上下水道接続・進入路の附帯設備は整備に際し事業に含むとしている。

◆防災行政無線（同報系）整備について

質疑　全体事業費、既存システムとの整合性について

答弁　多度地区はS63年、長島地区はS53年にアナログ方式で整備され、桑名地区は未整備の状況である。H27年度に調査を行いH30年度に整備工事完了を目指すが、調査により1～2年の延長も想定される。全体事業費は、H27年度の調査結果による。多度・長島地区の地区別放送・個別受信機等については可能な限り検討をしていきたい。

フォーラム新桑名　愛敬　重之

◆総合運動公園ネーミングライツ（施設命名権）について

質問　三重県屋外広告物条例に対する市の考え方は

答弁　現在の県条例では、公共施設敷地内は企業マーク、ロゴ等については禁止物件として取り扱われる。他県ではロゴマーク表示が認められている事例もあることから屋外広告物所管である県へ、その取扱いについて申し入れを行っていく。

◆各種証明書発行業務の見直しについて

質問　業務効率向上に向けた取組みについて

答弁　平成27年度については、『業務の効率化とワーク・ライフ・バランスの推進』の二つを目標に計画を立てているところ。業務改善活動を通して、各種書類の見直し等を積極的に各職場に働きかけていく。

桑風クラブ・無会派　中村　浩三

◆雇用対策について

質疑　市職員の採用状況及び早期退職について

答弁　職員採用は、来年度の採用予定者より年齢制限を引き上げて募集をした。技術職、保育教育職などの専門職について、年齢制限を35歳未満から45歳未満へ、事務職は30歳未満を35歳未満へ引き上げた。社会経験を活かせる方、再就職を希望する方、IターンやUターン就職希望の方などが応募できるように配慮した。

早期退職について、今までの勧奨退職制度を廃止し、早期退職制度を導入した。（対象職員の年齢を50才以上59才未満から45才以上へ変更）

職員採用を見直し、早期退職制度により組織活力の維持を図りよりよい市政運営を目指していく。

一般質問

日本共産党桑名市議団　石田　正子

◆マイナンバー制度について

質問　個人番号の付番と通知についての進め方とスケジュールを問う。

答弁　通知カード等の作成・発送業務等は、いわゆる番号法に基づき、地方公共団体情報システム機構（J－LIS）に、各自治体が委任することになっている。個人番号は、機構が各自治体で住民登録されている方の住民コードを基に作成し、通知カードと個人番号カード交付申請書とともに、各世帯を単位として各々に本年10月から送付されることになっている。

◆国勢調査について

質問　今年10月の実施の調査方法を問う。

答弁　これまでの調査員または郵送による回答に加え、今回からインターネットでも回答できるようになる。

新志会　満仲　正次

◆桑名市地域包括ケア計画について

質問　地域住民への参加要請、啓蒙等の進め方について

答弁　身近な地域資源として自治会、老人会、民生委員や健康増進員など地域住民を主体とした「通いの場」や介護事業所等が地域住民に対し、事業所を開放しているもの等、専門職以外でも可能な生活支援を行う「サポーター」としての活動を有効に組み合わせて高齢者を支えていく仕組みをつくっていく。

◆「こどもを３人育てられるまち」について

質問　母子保健対策及び保育サービスの充実について

答弁　去年4月から、総合医療センターにおいて東海地域で初めてとなる「周産期科」を桑名東医療センターに開設し、産科病床１５床のほか、NICU（新生児集中治療室）3床、および人工呼吸器や呼吸をサポートする専門機器などが整備されている。

無会派　伊藤　研司

◆格差社会と子どもの教育との関係

質問　憲法26条には「能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する」とある。しかし無償であるはずの義務教育の段階で親の収入により、学力格差が出ている現実がある。教育の機会に格差がある。子どもの教育における格差は、格差の連鎖につながり、社会の階層化が懸念される。

答弁　国の委託研究には「家庭の経済背景が高い児童生徒の方が、教科の平均正解率が高い傾向が見られる」との報告があり、「格差の連鎖」が課題と認識している。桑名市では、就学援助を受けている児童生徒は小学生では１３人に１人、中学生では１０人に１人いる。しかし「親の収入が子ども達の将来に影響すること」は、決してあってはならないと強く認識している。

公明党桑名市議員団　畑　紀子

◆AEDの設置について

質問　突然心臓が停止した人に電気ショックを与えて救命するAED。市内のAED設置状況と昼夜・休日いつでも大切な命を守るために24時間対応できるコンビニエンスストアへの設置について問う。

答弁　市内の公共施設AED設置数は121台。市のホームページ上で設置場所・所在地を示している。市内コンビニエンスストアにAEDを設置すると、更なる救命率向上が期待されることは十分認識しているが、市内には60以上の店舗があり設置費用のみならず、従業員等に対し定期的なAED心肺蘇生訓練が必要なこと、AEDが常に稼働するようバッテリー・電極パッドの交換やメンテナンスも求められる等課題も多く、コンビニエンスストアへの設置は今後の研究課題であると認識している。

一般質問

無会派　伊藤　惠一

◆「731部隊」施策中止を!!

質問　尾鷲の元731部隊大川福松氏に話を伺った。そのDNAを持つ米軍等の軍事費増額策マイナンバー中止を。

答弁　公平、公正な社会実現の基盤として、システム改修又、個人情報保護等のリスク管理に努めていく。

◆学校図書費0円!?「補正等は教委で考えて参りたい」

質問　複数の現場の先生方から御心配のお声を頂いたが。

答弁　図書充足率は基準を達成、来年度は未計上だが市図書館貸出活用等で工夫し取り組んでいきたい。

再質問　現場では子らが興味ある本を買う予算も必要だと。

再答弁　現時点では0円であるが、備品購入費や学校長裁量経費での対応も可能かと思っている。

桑風クラブ・無会派　冨田　薫

◆子ども・子育て関連について

質問　保育所（園）の入所基準緩和について

答弁　平成27年度より子ども・子育て支援新制度では保護者の求職活動や就学DVなども新たな要件として追加され基準が緩和されたので、多くの方から申し込みがあった。

質問　幼稚園の再編等について

答弁　平成25年に『就学前施設再編実施計画』が策定された。再編課題である一学級の理想の規模の確保はできた。

幼稚園の2年保育は現在24園中10園にて実施している。4歳児については、私立園との共存の観点から、定員が設定されている。30年度までの再編計画の終了後、将来構想の協議の際には、全園2年保育について検討する必要があると考えている。

無会派　箕浦　逸郎

◆桑名駅西地区区画整理事業について

質問　情報公開について

答弁　地区内の方々はもとより、地区外の市民の方々からも「どうなっているのか？」という話をいただいている。今後、説明会等にて権利者の皆様方と意見交換するとともに、適時ホームページで情報発信をしていく。

◆LGBT（性的少数者）について

質問　現状と市の考え方について

答弁　現在、性的少数者の抱える問題については、市への相談等の実績もなく、問題となるケースは把握していない。まず、性的な面においての多様性を認めていく啓発が大切であり、同時に偏見をなくしていく啓発が大切と感じている。

無会派　小川　満美

◆学校図書館担当職員の配置について

質問　学校図書館に担当職員がいると、司書教諭と連携して授業に図書を活用できるので、子どもの読書活動は飛躍的に進む。国は本の購入費、担当職員の配置に対して地方交付税交付金による財政措置を行っている。多くの自治体でこの交付税措置を活用して図書館担当職員を配置している。図書の購入および担当職員の配置は交付税措置されているのに活用しないのか。

答弁　図書の購入費及び学校図書館担当職員の経費が含まれているという基準財政需要額は、サービス水準の目安としてある。厳しい財政状況を受けて教育予算全般について、あれかこれかという厳しい選択の中で、総合的に判断した。来年度については、引き続き検討する。

一般質問

無会派　岡村　信子

◆「桑名市地域包括ケア計画」について

質問　「桑名市地域包括ケア計画」の策定の狙いは。

答弁　基本的な方針を提示してその共有を働き掛ける「規範的統合」を推進するため、「地域包括ケアシステム」の構築に関する「テキストブック」となるよう、桑名市が地域の実情に応じて実施した、あるいは、実施する予定の事業の具体的な内容等を幅広く記載するよう、職員一同で心掛けた。

質問　「桑名市地域包括ケア計画」の推進により、何が変わるのか。

答弁　消費税増収分が地域住民に還元されるよう、平成27年度より、新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」、「在宅医療・介護連携推進事業」、「認知症施策推進事業」等を実施するとともに、地域包括支援センターの機能を強化する。

無会派　水谷　義雄

◆防災拠点整備事業について

質問　市役所あげて、行財政改革について真剣に取り組もうとしているこの時期に事業費19億3千万円余の予算を計上し、進めようとする説明を求める。

答弁　土地開発公社が保有していた星見ケ丘学校用地を公社の解散に当たり、市が買戻し大規模災害に備えた防災施設を整備するもので、有利な地方債を活用し、市の負担に配慮している。

再質問　これからの建設等を考えると事業費の大幅な増大は避けられない。又、公社の解散のためにこの事業を進めるのは本来の手法でない。又、三重県に対して事業要望しているが、市が単独でどうして進めるのか。

再答弁　H27年度の県要望後も、県担当部長には2～3回要望したが、良い返事が頂けず難しい状況である。

議会報告会を開催しました

平成27年4月24日（金曜日）に、市民会館など市内4か所において「第7回議会報告会」を開催しました。

当日は、4会場で72名の市民の皆様にご来場いただき、平成26年12月、平成27年3月定例会における審議状況を報告しました。また、今回、「議会に対する市民の声」というテーマを設け、貴重なご意見等をいただきました。皆様からいただいたご意見、ご要望等は、今後の議会活動の参考とさせていただきます。

会場：市民会館

今回の議会報告会の内容や、お寄せいただいたご意見は市議会のホームページで確認いただくことができます。

桑名市議会からのお知らせ

6月定例会 開催日程（予定）

６月定例会が、６月１１日（木）～７月２日（木）の２２日間の予定で開催されます。

●6月11日（木）
本会議（議案上程・提案説明）

●6月18日（木）～23日（火）
本会議（議案質疑・一般質問）

●6月24日（水）～25日（木）
常任委員会

●7月2日（木）
本会議
（委員長報告・質疑・討論・採決）

本会議・委員会の放映について

右の手順により、インターネット放映をご覧いただくことができます。

桑名市議会 トップページ
▼
「市議会インターネット映像配信」をクリック
▼
「市議会インターネット映像配信」
http://www.kuwana-city.stream.jfit.co.jp/
をクリック

※ご使用の環境によりご覧いただくことができない場合があります。

傍聴してみませんか

本会議や各常任委員会、特別委員会などの会議は傍聴できます。
日程はこの市議会だよりや市議会のホームページに掲載しています。
ただし、日時が変更になる場合がありますので、傍聴する場合は、事前に議会事務局にご確認のうえ、お気軽にお越しください。

議会活動状況報告

※定例議会中の定例議会にかかる会議は省略しています

3月

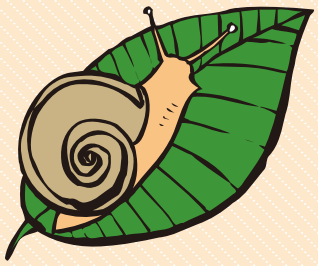
6日	広報広聴委員会
17日	議会報告会班長会議
24日	伊勢大橋架け替え協議活動
25日	議会改革検討会
27日	議会報告会班長会議

4月

10日	総務安全委員会・協議会
13日	都市経済委員会
14日	教育福祉委員会・協議会
15日	東海市議会議長会理事会・定期総会
16日	議会報告会班長会議・班別会議
23日	広報広聴委員会
24日	議会報告会
28日	総務安全委員会・協議会 教育福祉委員会
30日	都市経済委員会 議会改革検討会

5月

8日	広報広聴委員会
13日	各派代表者会議
15日	教育福祉委員会
21日	議会改革検討会
25日	三重県後期高齢者医療広域連合議会臨時会 第150回三重県市議会議長会定期総会



編集後記

今回の議会だよりから、議員別の表決結果を掲載しました。今後も市議会を身近に感じていただけるような議会だよりを目指して、改善しながら発行していきたいと思います。引き続き応援よろしくお願いします。

広報広聴委員会

委員長　伊藤　真人
副委員長　石田　正子
委員　満仲　正次
　　畑　紀子
　　愛敬　重之
　　市野　善隆
　　小川　満美

皆様のご意見をお寄せください

市議会や市議会だよりに対するご意見、ご要望等がございましたら、議会事務局までお寄せください。

お問い合わせ
桑名市議会事務局
〒511-8601 桑名市中央町二丁目37番地
電話：0594-24-1304／0594-24-1305
FAX：0594-24-1359
メールアドレス：gikaijm@city.kuwana.lg.jp

市議会の詳しい情報は桑名市議会のホームページをご覧ください。　桑名市議会　検索